

アピカホールから あなたに

ポナンタゴン

Vol.113

2024.7月-9月

7/27 (土)・28 (日)

令和6年度伝統文化親子教室事業
「アピカでつなぐ伝統文化 2024」



昨年度9月2日・3日開催
「地域における子供たちの伝統文化の体験事業
アピカでつなぐ伝統文化」より
日本舞踊体験の様子

音楽の話・輪・和・Wa
さあ！「アピカホール」を盛り上げよう！！

新・おんがく談義
■寄稿 越川 雅之

■寄稿 廣田 有司

第27回 華の三人衆
八月三日

番楽器と味わう名曲シリーズ

令和6年度伝統文化親子教室事業
「アピカでつなぐ伝統文化 2024」
七月二十七日・二十八日

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール



7月27日(土)・28日(日) 各日9時～12時/13時～16時

令和6年度伝統文化親子教室事業 **アピカでつなぐ伝統文化 2024**

西脇の夏はこれに決まり!



いよいよ夏休み!今年もアピカホールでたっぷり日本の文化にふれてください。生の体験を通して、日本の素晴らしい一面を親子で再発見してみては?

今回は書道も加わりさらに賑やかに。「和楽器オーケストラあいおい」による、デモンストレーションも必見です。

今年もやります

アピカでつなぐ伝統文化 2024



体験申込み



箏

箏の手ほどき曲として作られた「さくらさくら」をマスターしよう!四角いお爪の生田流、三角のお爪の山田流、両方体験してみよう。



日本舞踊

綺麗な姿勢、おじぎ、立ち方、歩き方を知って、扇子を使って「さくらさくら」を踊ってみよう!箏の生演奏で踊る、とっても贅沢な体験!



三味線

撥を糸にあてて、3つの音を出してみよう。上手にバランスをとって構えられたら、左手を使って音程を変えることにもチャレンジしてみよう!



書道

大筆をもって半紙いっぱい好きな文字を書きましょう。毛筆は、太い線、細い線をいろいろな形で自由に表現することが出来ます。また、小筆を使って名前も書きましょう。



尺八

音を出すのがちょっとだけ「ムツカシイ」尺八。でも、若手屈指の演奏家が簡単、丁寧に教えてくれる。誰にも出せない自分だけの音を出してみよう!



華道

庭に咲いている花を一輪挿しに!花の種類を少し増やして花器と組み合わせると、部屋が一段と明るくなり、華やいだ気持ちにさせてくれるよ!



薩摩琵琶

琵琶ってこんな事も出来るの?と、一度弾き始めたら止まらなくなるかも!!琵琶の撥だけに開いている小さな穴も、見つけてみてね!



茶道

お抹茶ってどんな味?茶筌をつかって泡だてましょう。クリーミーで美味しいお茶の出来上がり!お抹茶、お菓子のいただき方もおぼえてね!



歌舞伎衣裳着付け体験

歌舞伎や日本舞踊の舞台上で実際に使われている衣裳を着てみましょう!ぜひ襟ぐりが大きい洋服でお越しください!記念撮影いたします!(男性もどうぞ!)



小鼓・締太鼓

能や歌舞伎などで演奏される打楽器です。世界の打楽器の中でも打ち方が珍しいと言われる小鼓と、祭囃子でも使われる締太鼓を体験しよう!

お気に入りの楽器は見つかりましたか?

今年はバージョンアップ!

日本舞踊、箏、三味線、尺八の各教室を開催します

体験より更にしっかりやってみたい人 5回のお稽古で曲を仕上げ、親子で発表会に出演しませんか? 「和楽器オーケストラあいおい」のメンバーと一緒に、思い出の舞台を作りましょう!



お稽古からの発表会!

5回の教室終了後に成果発表に出演しよう!

- 第1回 8月12日(月・休)
- 第2回 9月8日(日)
- 第3回 9月15日(日)
- 第4回 9月23日(月・休)
- 第5回 10月13日(日)
- 発表会 10月14日(月・祝)

全日程午後実施

参加無料



教室申込み

指導・共演 箏、三味線、尺八:和楽器オーケストラあいおいメンバー、日本舞踊:花柳美輝風、花柳美伯

プロフィール 和楽器オーケストラあいおい

和楽器の魅力伝える事を目的とし、東京藝術大学卒業生を中心に結成。古くから伝わる作品は勿論のこと、親しみのある作品をオリジナル編成でアレンジし、幅広いレパートリーで、コンサートや各種イベント等に出演している。全国各地で開催する公演では、様々なジャンルのアーティストや合唱団とコラボし、また、楽器体験・楽器製作ワークショップ等も同時開催している。

花柳 美輝風 (はなやぎ みきふう)

故花柳衛彦、人間国宝故吉村雄輝、人間国宝故花柳寿南海、人間国宝故野村四郎に師事。糸あやつり故竹田扇之助、伯父で合気道家の多田宏に指導を受ける。平成18年第3回ソウル国際舞踊コンクールエスニック部門女子3位入賞、翌年同コンクールエスニック部門女子2位入賞、平成20年白鷺城ダンスコンペティション1位受賞。平成23年音楽博士号(日本舞踊)を取得。古典作品を中心に国内、国外の公演、劇場自主公演、イベント等にて出演、活動・指導を行う。京都造形大学通信教育部非常勤講師(～2016)、東京藝術大学教育研究助手(～2021年3月)を経て同大学非常勤講師(～2024年3月)。武蔵野市観光親善大使。「花柳美輝風 日本舞踊研究会」主宰。

花柳 美伯 (はなやぎ みはく)

幼少より、祖父 伊藤多喜雄から民謡民舞を習い親しみ、ミラノ万博など国内外の公演で共演。日本舞踊を花柳美輝風師に師事。2023年 花柳美伯の名を許される。東京藝術大学 音楽部邦楽科日本舞踊専攻に在籍。

8月3日(土) 14時開演(13時30分開場)

蓄音器で味わう名曲シリーズ 第27回 華の三人衆

SPLレコード蒐集家 廣田 有司

皆様、こんにちは。いつも「蓄音器で味わう名曲シリーズ」にご来場いただき、誠に有難うございます。このシリーズも、今年度末をもって第29回を迎えることとなります。振り返ってみますと、2017年10月22日に第1回目の予定をしていましたが、季節外れの台風襲来にて、急遽中止とさせていただきます。そして、12月1日に予定していました第2回にスライドスタートとなりました。それから丸7年、年4回のペースで、色々なジャンルのプログラムを楽しんでいただきました。これも、いつもご来場いただきました皆様方のお陰だと、深く感謝いたしております。

つきましては、本年度は4回とも異色のプログラムを組んでみました。第26回～29回までのプログラムの内容を一部ご紹介したいと思います。

第26回は、このボナンタゴンが皆様のお手元に届く頃にはもうすでに終了しているのですが…。「初代三人娘」と題して、美空ひばり、江利チエミ、雪村いづみの3人のデビュー曲、ヒット曲を中心に、代表曲を15曲聴いていただきました。

三人とも同い年で、ひばりが昭和12年5月生まれ、チエミが同じく2月生まれ、いづみと同じく3月生まれでした。レコード会社もコロムビア、キング、ビクターと違っていました。楽しんでいただけましたでしょうか？

さて、次回の第27回は、8月3日(土)に「華の三人衆」と題しまして、春日八郎、三橋美智也、三波春夫の代表曲をたっぷり聴いていただきます。都会から「ふるさと」を思う「望郷演歌」を唄う春日八郎と「故郷の農村風景」を唄う三橋美智也。三波春夫は、

浪曲界から昭和32年に歌謡曲歌手になり、持ち前の美声を活かした豪華絢爛なステージは、浪曲の真髄を演歌風歌謡曲として伝えたといわれています。お楽しみに!!

続いて第28回は、11月16日(土)に今までとは少し違った、「暮らしとクラシック」と題して、日々の生活の様々なシーンで使われているクラシックの名曲を聴いていただきます。例えば、子どもの頃の運動会・体育祭で使われていた「天国と地獄」序曲、楽しかったフォークダンスの時の「オクラホマミキサー」、フィギュアスケートの浅田真央と羽生結弦が競技中に使ったショパンの「バラード第1番」、それに結婚式でよく使われる名曲「結婚行進曲」等、色々聴いていただきます。お楽しみに!!

そして、年が明けて新春1月13日(月・祝)の第29回は、「蓄音器&箏・尺八」と題して、前代未聞の和楽器と蓄音器のコラボも含めて、新年にふさわしい曲を中心に聴いていただきたいと思っています。当ホールで和楽器教室の指導をされています新福かな先生の箏と松崎晟山先生の尺八、そして私の蓄音器のコラボを計画しています。実のところ、どうなるかと心配をしているんですが…。

以上、本年度の残り3公演のご紹介を簡単にさせていただきました。

尚、次年度の第30回記念コンサートには、リクエスト特集を予定しています。詳細が決定致しましたら、またご案内申し上げますので、よろしく。

最後になりますが、第27回～29回のコンサートに是非ともお友達もお誘いの上、多数ご来場くださいます様よろしくお願い致します。



コンサート時の様子



休憩時には、お客様との交流も



お話の橋本孝公さん



SPLレコードコレクション

蓄音器で味わう名曲シリーズ 今後の予定

8月3日(土)	第27回 華の三人衆
11月16日(土)	第28回 暮らしとクラシック
1月13日(月・祝)	第29回 蓄音器&箏・尺八

廣田有司さん(各種レコード・蓄音器 蒐集家/出前コンサート・サロンコンサート等企画、中古レコード販売、買取リ/西脇市在住) 所有の蓄音器で奏でる 昔懐かしい やわらかな音色とともに よみがえる風景や香り… 名曲の数々を聴きながら、それぞれの思い出に 想いを馳せてみませんか。 各回、テーマにそった名盤を 蓄音器の機種による音色の特徴を活かすため ホールで試奏し、音色を吟味してからお届けしています。 蓄音器の構造などについてもお気軽にお尋ねいただけるアットホームなコンサートです。 お話は橋本孝公さんです。



打楽器

♪3 知っているようで知らない打楽器あれやこれや

打楽器奏者 越川雅之

今回は、筆者の軸足であるオーケストラで使われる楽器の代表格、ティンパニのお話です。

オーケストラを生で、または映像でご覧になったことはあるでしょうか？その最後列センターに陣取っていることが多い、お碗や釜のような形をした楽器がティンパニです。近くから見るとこんな感じ。(写真1)



写真1 ティンパニ

せつかくなので、おそらくあまりご覧になることはないであろうプレイヤー側からの眺めも。(写真2)



写真2 プレイヤーよりの眺め

主に銅でできた釜の上には皮が張られているので、太鼓の仲間です。太鼓なのに明確な音高(いわゆるドレミ)があるのが大きな特徴と言えます。1枚皮の片面太鼓であることと、この底が丸くなっていることで整数倍音(特に5度倍音)が多く含まれるようになるため、音高がはっきりと出る音色になります。ドとソ、レとラ、ファとド、ソとレといった4度音程や5度音程を受け持つことが多いですが、これは和声(=和音の進行)の終止や区切りになる「カデンツ(またはカデンツァ)」と密接

に関係します。音域としてはチェロと同じ(コントラバスは更に1オクターブ下)で、合奏の低音を補強しています。作品によって2~4台、または、それ以上が使われます。

*ティンパニの歴史

ティンパニの先祖は、「キョス」や「ナツカーレ」といったオスマントルコの軍隊で用いられた楽器とされています。いずれも大小2つを対にして馬やラクダ、象の背中に乗って打っていたようです。このような使い方ですので、今のティンパニよりはずっと小さいのです。それがヨーロッパに渡り、ティンパニになったと考えられています。「バロックティンパニ」と呼ばれる楽器がこれ。(写真3)



写真3 バロックティンパニ

周りのネジを締めると枠が下がって皮が張られるので、音は高くなります。この手締め方式のティンパニは現代にも存在しますが、音程を変えるためには周りのネジを全て回さないといけないため、かなりの時間を要します。そして音楽がバロックから古典、ロマン派へと変遷するにつれ、曲の途中で音を変えることを作曲家が求めはじめます。

ベートーヴェンは、第九では4つの楽章全て違う調律(第一楽章:レとラ/第二楽章:ファとファのオクターブ/第三楽章:ファとシb/第四楽章:レとラ)で書きましたが、各

楽章間で音を変える間「待って」もらえました。瞬時に音を変えるために考案されたのがこちら。(写真4)



写真4 瞬時に音が変わるように考案されたバロックティンパニ

個別のネジではなく、1本のチェーンで繋げることによって、1箇所を回せば他も一緒に回ってくれます。ただ、これでは両手で打ちながら音を変えるのは不可能です。そこで生まれたのがペダルティンパニです。(写真5)



写真5 ペダルティンパニ

枠から繋がる棒を一まとめにしてペダルで引っ張るのです。わかりやすいように分解したのがこちら。(写真6)これで、



写真6 ティンパニの仕組み

打ちながらも音が変わるようになります。世界中のオーケストラの大半が、このタイプを使っていると思います。ただ、ウィーンにはまた違ったシステムの楽器があって、枠の上げ下げで張力を変化させるのではなく、枠(皮)は固定したまま釜を上下させることによって張力を変化させます。(こちらは触ったことがないので、写真はありません)

*複数のティンパニスト

モーツァルトやベートーヴェン、ブラームス、チャイコフスキーの交響曲ではティンパニストは1人ですが、マーラーの交響曲やホルストの名曲「惑星」、ニルセンの交響曲では2人で書かれています。また、フランス人作曲家のベルリオーズが書いた「レクイエム」では、ティンパニ8対16台を10人で演奏します。(写真7/YOUTUBEより)ベルリオーズといえば、代表作の「幻想交響曲」でも2対のティンパニで3度音程を多用したり、第三楽章では雷を表現するために、4人が1台ずつ受け持ったりします。ベートーヴェンの第九からたった6年後に作曲されたのですが、そこで時代が一気に進んだのか、ドイツ人とフランス人の感性の差なのか・・・。



写真7/YouTubeより「レクイエム」演奏時8対16台を10人で演奏

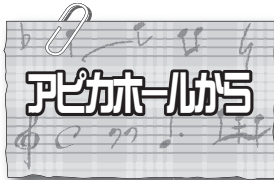
*余談

呼び名について。時折「ティンパニー」という表記や発音に出くわしますが、正しくはイタリア語の「Timpano(ティンパーノ)」の複数形でTimpaniですので、伸ばすとしたらティンパーニです。ドイツ語では、「Pauke(パウケ)」の複数形で「Pauken(パウケン)」と呼ばれます。なので、「1台のティンパニ」というのは本当はおかしいのです。

プロフィール 越川雅之(こしかわまさゆき)

兵庫県立西脇高校を経て京都市立芸術大学を卒業。京都フィルハーモニー室内合奏団打楽器奏者。楽団外でもソロやアンサンブル等の幅広い分野での活動のほか、指導の依頼も多い。全国各地を駆け巡り、演奏した都道府県は45。残るは千葉と群馬。車の年間走行距離は約35,000km。関西打楽器協会理事。神戸マリンパソサエティ所属。





ヴァイオリン・ワークショップ

弦楽器に興味はあるけど……。触ったこともないけれど……。初めての子もたちも みんなで弦楽器を体験しましょう。
※アピカ・ジュニア・ストリングスが演奏をお手伝いします。

①回60分コース 参加料 1,000円

募集中!



日程 8月11日(日)

①・②共通3ステップ

- ステップ1 ヴァイオリンの音色を聴いてみよう!
- ステップ2 ヴァイオリンを触ってみよう!
- ステップ3 ホールで演奏してみよう!

③回60分×3回コース 参加料 5,000円

日程 8月11日(日)・17日(土)午前・25日(日)夕方の3日間

①・②共通3ステップ+

- ステップ4 きらきら星を弾いてみよう!
- ステップ5 合奏してみよう



ヴァイオリンW-S QR

対象 小学1年生～中学3年生
 指導者 アピカ・ジュニア・ストリングス講師
 藤井允人先生 西山枝里先生 久保ふみ先生 山本英恵先生 森川笑里奈先生
 ところ 西脇市立音楽ホール「アピカホール」
 その他 参加時間等の詳細は、申込締切後にお知らせします。
 申込み 申込書に必要事項をご記入の上、7月12日(金)までにアピカホールへお申し込みください。(FAX可)
 申込用紙は、ホームページよりダウンロードできます。

参加者募集



令和6年度伝統文化親子教室事業 アピカでつなぐ伝統文化 2024
7月27日(土)・28日(日)開催の

「令和6年度伝統文化親子教室事業 アピカでつなぐ伝統文化 2024」
で興味を持った親子教室に参加しよう!

日本舞踊、箏、三味線、尺八の各教室を開催します。(参加費無料)
5回の教室終了後に成果発表に出演しよう!

- 第1回 8月12日(月・休)
- 第2回 9月 8日(日)
- 第3回 9月15日(日)
- 第4回 9月23日(月・休)
- 第5回 10月13日(日)

全日程午後実施

※日本舞踊のお稽古時の服装については、各自浴衣をご準備ください。
[浴衣・半巾帯・腰紐二本(女性二本、男性一本)・足袋]

発表会: 10月14日(月・祝)

募集締め切り: 8月5日(月) 15時まで (※募集定員になり次第締め切り)

対象年齢 ※親子参加のみ大人の参加が可能です。

- 日舞 小学3年生以上 20名
- 箏 小学1年生以上 10名
- 三味線 小学4年生以上 5名
- 尺八 小学4年生以上 5名

申込み

- ①参加者氏名/保護者氏名(親子参加可能)
 - ②住所 ③電話番号 ④希望コース
 - ⑤学年(年齢) ⑥身長(日本舞踊のみ)
- 申込フォーム(QR)・電話・E-mail
いずれかでお申込みください。



教室申込QR

和'on Music Studio

1F 和'on Music Studio
音楽教室 Music School 英語リトミック/ストリートダンス/ピアノ/ヴァイオリン/ウクレレ・ギター・箏・三絃・尺八
リハーサルスタジオ Rental Studio リハーサル・発表会・サロンコンサート等

2F 一般社団法人 Oto 倶楽部
コンサート・伝統文化体験イベント企画制作/レコーディング・CD・PV企画制作
マネジメント: 和楽器オーケストラあいおい/和魂洋才楽団 Oto Kazze

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 6-5-12
TEL 079-227-4585
E-MAIL info@wa-on.biz
https://wa-on.biz/studio

宿泊・宴会・レストラン
皆様を心よりお待ちしております

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者

WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和以貴建設 株式会社

☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

●本館ギャラリー

開館40周年記念
第30回企画展 **アートの扉V「渡邊 操」展**
～7月15日(月・祝)

第31回企画展 **「にしわき横尾忠則コレクションⅣ」展**
7月28日(日)～12月1日(日)



開館40周年を迎え、この記念すべき年に当たり当館所蔵の約500点の横尾忠則コレクションの中から、開館初期に展示したポスターや横尾忠則と故郷西脇市との結びつきを示すポスターなどととも書籍などの関連資料を展示します。

横尾忠則デザイン「にしわき横尾忠則コレクションⅣ」展ポスター

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人300円(250円)、65歳以上250円(200円)、
高・大学生200円(150円)、小・中学生100円(70円)
※()内20名以上の団体割引料金
※障がい者割引有
※コロナカード利用可
※にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有
※割引を受けられる方は、証明できるものをご提示ください。
休館日 月曜日・祝日の翌日(その日が土、日の場合は除く)、
7月16日(火)～27日(土)は展示替えのため休館

西脇市岡之山美術館は、
令和6年10月で開館40周年を迎えます
今秋には開館記念事業を企画しています。
詳細は次号をお楽しみに！

●アトリエ
アトリエ展

- 近隣地域で活躍する現代美術家の個展を開催しています。
- VOL.4 有田やえ展(染色)
6月18日(火)～7月7日(日)
 - VOL.5 自主講座生展 版画グループ「木の葉」
7月9日(火)～15日(月・祝)
～7月16日(火)～29日(月)は展示替えのため休館～
 - VOL.6 よねざわともみ展(インスタレーション)
7月30日(火)～8月18日(日)
 - VOL.7 神谷 勝展(麦わら細工)
8月20日(火)～9月8日(日)
 - VOL.8 山口哲史展 Abyss(洋画)
9月10日(火)～9月29日(日)
- ※アトリエ入館無料 ※会期の最終日は午後1時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

西脇市市民交流施設周年事業

♪会場 西脇市市民交流施設 **オリナスホール**
〒677-0043 西脇市下戸田128-1

響け！輝け！日本の中心から！
第4回ミュージックベル・トーンチャイム
全国コンテスト

♪出場者募集♪
全国のミュージックベルとトーンチャイム奏者が集う、本選会場オリナスホールを目指しぜひ応募ください！
応募方法
①応募用紙を郵送
応募期間 8月1日(木)～10月3日(木)
②審査用DVDを郵送
DVD提出期限 11月1日(金) 必着



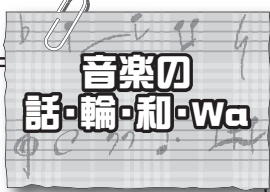
予選 演奏DVDによる選考
結果発表 11月下旬 郵送通知

本選 ホールでの実演審査

2025.2.23日
入場無料

※8月1日から右下のQRコードまたは、西脇市HPで募集要項等のコンテスト情報を公開します。

お問合せ 播磨内陸生活文化総合センター(ドウジアム) 〒677-0015 西脇市西脇790-14
TEL: 0795-22-5715 E-mail: nishiwaki-cs.project@star.ocn.ne.jp



さあ！「アピカホール」を盛り上げよう！！
笹倉 邦好

アピカホールが開館して28年を迎えます。世界や日本で活躍されている多くのアーティストや市民・学生など皆さんの力で、数々の音楽ドラマが展開されてきました。

日本の真ん中、小さな中山間都市西脇市の中心に位置するホテルビルの2階に昇ってみれば、「こんなところ?!」と感じる場所に、可愛いスペースのイントランスを持つ小さな音楽ホールが現れます。そこには、ゆったりとした贅麗な座り心地をもつ180席が、日々お客様を待っているのです。その空気感は独特で、落ち着いたアラウンの色調と凛とした寒気を醸し出しています。その空間に足を一歩踏み入れただけで、何か安らぎを感じるのは私だけでしょか？

さて、そんなチャームिंगなアピカホールと関わりを持つようになったのは10年前。ピアノの弘中さん、ヴァイオリンの藤井さん、プロデュサー宮澤さん、ライツ室内管弦楽団等々、このホールを愛してくださっている多くの関係者の皆様が、トップアーティストとホールを引合せてくださり、未来の音楽家を夢見る子ども達への

レッスンの支援に関わらせていただいたときにはじまりです。時がたち、邦楽・舞踊・オペラ・映画等のジャンルも加わり、広く芸術の世界を提供するホールへと成長してきました。

私は音楽性に疎い者ですが、音楽の持つ力を受け止め、感動を共感して表現することはできます。アピカホールは収容180人の息遣いが聞こえる「独特の空間」を持っているがゆえに、トップアーティストの奏でるスリットと糸を引きながら消えていく「fine」まで、豊かに響く余韻が心地よく、心に染み入る空間をつくり出しています。

このホールは、マイクが不要なほど演者が発するやさやかな音色が、最後部座席にもしっかり届くのです。そんな音楽に特化した地方のホールというのを私は見たことがありません。

しかも、公演や事業は大変密に組まれていて、ざっとみてもプロの演者によるコンサートが年間8回を超え、2カ月待たずに開催。アマチュアや次世代の育成を試みるコンサート事業6回、こども園を招待するお出かけコンサート7回、また地域とつくる舞台芸術鑑賞や映画鑑賞など4回、そして未来の音楽家を夢見る子ども達を中心とした和楽器・ヴァイオリン・合唱等の教室講座が193回など、延べ回数でみると優に210を超える事業が打たれています。(2022年版)

このことは、このサイゼのホールでは驚異的な活動数ではないかと思っています。館長を中心に、職員スタッフの企画・挑戦力や、アピカホールを陰日向で支えていただいている市民・企業委員の皆様が相まって、多くのプロ奏者や芸術家の皆さんから高い評価を受けている音楽ホールとして、成長を続けています。

さらに、運営にかかわった立場から恐縮なのですが、駐車料金に補助が出るホールは、他に知りません。全国の劇場・ホールや兵庫県内の104施設の検索サイトを探しても、駐車料に一定時間補助がつく情報は、見当たらないのです。アピカホールは、そんな面においても素晴らしい施設といえるでしょう。

ただ一つ残念だと感じるのは、この「アピカホール」が検索サイトに入ってこないのです。このホールは、もちろん市民の宝であるのですが、私は兵庫県民、ひいてはこの国に住むすべての人々の宝であってほしいと願っています。

全国からファンを呼び込みたい。経営や事業に携わる全国にPRし、検索性がアップしてヒットするホールになってほしいと期待しています。

ガンバレ！アピカホール！！
(丹波市在住)

編集後記

今回、113号の編集後記に何を書こうかと思いを巡らせていると、突然の訃報連絡が入ってきました。「吉田明生アピカホール前館長がご逝去されました」とのショートメールに思わず目を疑い、しばらくは現実のこととして受け止めることができませんでした。コロナ禍で、アピカホールの演奏会や講座等の開催が難しい中、厳しい判断を迫られることも多々あったことと思います。その中であって、「心配しなはんな、何とかありますやろ」「思い切りやりなはれ」と、いつも笑顔で温かな言葉がけをいただきました。その言葉に励まされ、私たち講座生は、安心して練習に励むことが出来ました。

ご逝去の報が入った翌日、3世代コーラスの催しがアピカホールで開催されました。出演される皆様の歌声や歌詞に吉田前館長の優しい面影が重なり、思わず涙しました。9年間見守ってくださり、ありがとうございました。心よりご冥福をお祈りいたします。

アピカホール 催しガイド 7月～10月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
7/6(土)	第161回しばざくらコンサート 「パヴェル・ゴムツィアコフ(チェロ) & 荘村清志(ギター) デュオ・リサイタル」	14:00開演 (13:30開場)	一般 5,000円 20歳以下 2,000円 (全席指定)	アピカホール ☎0795-23-9000	
7/7(日)	Stella☆Apika サロンコンサート 会場 ホワイエ(ロビー)	11:00開演 (10:30開場)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
7/27(土) 28(日)	令和6年度伝統文化親子教室事業 アピカでつなぐ伝統文化 2024	両日 9:00～12:00 13:00～16:00	無料 (要申込)	アピカホール ☎0795-23-9000	P2～3
8/3(土)	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第27回 華の三人衆	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4～5
8/4(日)	ピアノ&オーボエ発表会	10:00開演	関係者	藤原 小織	
8/11(日)	ヴァイオリン・ワークショップ ※要事前申込 締切 7月12日(金) ①8/11のみ ②8/11・17・25の3日間	8/11 8/17 午前 8/25 夕方	参加料 ①1,000円 ②5,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
8/24(土)	第28回 「リトルピアニストの大ききなコンサート」	午前の部10:00開演 午後の部13:30開演	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
8/25(日)	くすのきリトルピアノコンサート	12:30開演	関係者	楠 宮子	
8/31(土)	第9回 「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」選考会 ※申込締切 7月30日(火)	締切後決定	参加料 3,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	
9/1(日)	ファミリーコンサート “すべての山に登れ”	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円	頃安 利秀 ☎090-7783-2890	
9/22(日)	黒田庄中学校吹奏楽部定期演奏会♪	13:30開演 (13:00開場)	無料	黒田庄中学校	
9/29(日)	明日を彩るコンサート 西村恵一(ヴァイオリン)&催倉の(ヴァイオリン/ヴィオラ)ジョイントコンサ-ト	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円	明日を彩るコンサート 実行委員会 催倉☎090-2350-2163	
10/6(日)	やぎりんトリオ・リベルタ×渡辺麻衣 自由の風コンサート	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 中学生以下 1,000円 (当日500円増)	渡辺 友江 ☎090-7481-5782	
10/14(月・祝)	令和6年度伝統文化親子教室事業 アピカでつなぐ伝統文化 2024 成果発表	14:00開演 (13:30開場)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	P2～3

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

至多可町
マクドナルド
至西脇市
至加西市
至JR加古川駅
至中国自動車道
滝野社インター

交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。
<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。
<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナタゴン：こんにちは
(エスベラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2024年6月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。